

毎月22日は「人権を確かめ合う日」です

人権のひろば

☎ 多文化共生推進室 (TEL) 354-8114 (FAX) 354-8316

外国人市民との交流

～「やさしい日本語」を使ってみましょう～

本市には、多くの外国人市民が暮らしており、市民のおよそ22人に1人が外国人市民です。

市では、令和7年10月に、日本人市民と外国人市民それぞれ1,500人を対象に、多文化共生に関するアンケートを行いました。その結果、外国人市民の約9割が日本人との交流を増やしたいと考えているものの、半数以上の人が、交流を進める上での課題として「言葉の違いによる不安」を感じていることが分かりました。

一方、約8割の外国人市民が、ある程度の日常会話なら理解できることも分かりました。



三重県
「やさしい日本語
ガイドライン」



四日市市
「令和7年度多文化共生に
関する市民意識調査報告書」

例えば、「粗大ごみ→机やイスなど大きいゴミ」、「避難→安全な場所に逃げる」、「両親→お父さんとお母さん」など、誰にでも分かりやすい表現にした「やさしい日本語」に言い換えることで、外国人市民にとっても、理解しやすくなります。

そこで、「やさしい日本語」を使って、近隣の外国人市民とのコミュニケーションを図り、交流をしてみませんか。ちょっとした心遣いがお互いに助け合える関係づくり、多文化共生社会の実現に向けた一歩へとつながります。



霞ヶ浦第1野球場が リニューアルオープンしました

令和6年9月から進めていました霞ヶ浦第1野球場の改修工事が無事完了し、7月1日リニューアルオープンしました。

主な改修内容は、内野・外野の全面人工芝化や、本部施設棟の整備、夜間照明のLED化、スコアボードの改修、そして、エレベーターやスロープの設置などです。

リニューアルオープンに先立って行われる予定だった、プロ野球ファーム・リーグ公式戦は、あいにくの空模様により中止となってしまいましたが、7月には、第108回全国高



新しくなったマウンドで全力投球

等学校野球選手権三重大会が行われました。1回戦から決勝戦まで、球児たちの熱戦が繰り広げられ、私は、7月4日に行われた第1試合の開始前に、始球式を務め、新しくなったマウンドに立つ機会に恵まれました。

競技環境がより充実し、バリアフリーにも配慮した施設にリニューアルした霞ヶ浦第1野球場を、市民の皆さんもぜひご利用ください。

